

新型コロナ陽性者が出た場合の対応

須賀川市立西袋第一小学校

I **本校児童(職員)が「濃厚接触者」となり、PCR検査を受け「陽性」が判明する**

1 4日前からの行動歴の詳細を把握する

- (1) 健康状況の確認
- (2) 学習活動の確認
 - ① 週案による「時間割の詳細」の確認
 - ② 学習活動中の「グループ学習」の有無、状況の確認
- (3) 休み時間の活動状況の確認
- (4) 給食の準備の仕方・食べ方の確認
- (5) 清掃（縦割り清掃）の状況の確認
- (6) 普段仲のよい友達の確認
- (7) 他学級や外部者との交流の確認

2 休校等への対応をする ※ 市教委の指示による

- (1) 保護者へメール配信する
 - ① 学校から陽性者が出たこと
 - ② ○日間、臨時休業となること
 - ③ 接触があった児童については、学校から個別に知らせること

3 保護者・マスコミの問い合わせへの対応

※ 問い合わせ等への対応については教頭及び教務主任が行う

II **本校児童が濃厚接触者となり、PCR検査をすることに決定する**

1 濃厚接触者の名簿を作成（氏名、連絡先）する

2 濃厚接触者（接触者）の保護者へ連絡をする。（職員が分担して連絡）

- (1) 陽性となった児童と接触していたこと
- (2) 念のためPCR検査を受けてほしいこと
- (3) PCR検査の方法を説明する
- (4) 14日間の自宅待機をしてほしいこと ※ PCR検査の結果に関わらず

Ⅲ **校舎内の消毒をする**

- 1 校舎内の全ての教室、廊下、トイレを消毒する。

Ⅳ **PCR検査の結果を周知する**

<陽者がいない場合>

- 1 一斉メールによる保護者への周知

(1) PCR検査結果「陰性」であったこと

② 校舎を消毒したこと

③ 学校再開を○日に再開すること

④ 自宅待機児童への家庭での学習材の準備と配付

(2) 登校児童の2週間の健康観察

(3) 自宅待機時の健康観察（本来は保健所の仕事であるが、依頼される場合あり）

① 朝と夕方の体温と健康状態の報告

※ 取り急ぎ、一斉メールにより情報提供をする。

<陽者が出た場合>

I～II、IVを行う。